

令和3年度 第422回本審議会資料のポイント

資料	資料名	ポイント	
4	毎月勤労統計調査 令和2年分結果確報 (厚生労働省)	(事業所規模5人以上、調査産業計) きまって支給する給与 ・一般労働者 337,372円(前年比 - 1.1%) ・パートタイム労働者 96,392円(同 - 0.9%) 所定内給与 ・一般労働者 313,375円(前年比 - 0.1%) ・パートタイム労働者 93,714円(同 - 0.4%)	(事業所規模5人以上、調査産業計) 総実労働時間 ・一般労働者 160.4時間(前値比 - 2.6%) ・パートタイム労働者 79.3時間(同 - 4.7%) うち所定内労働時間 ・一般労働者 148.0時間(前年比 - 1.6%) ・パートタイム労働者 77.2時間(同 - 4.2%)
5	小規模事業所勤労統計 調査の概況(令和2年10 月実施) (厚生労働省)	(事業所規模1~4人、調査産業計) 千葉県 決まって支給する現金給与 203,687円	
6	千葉県毎月勤労統計調査 地方調査 (令和3年3月分)結果 概要 (千葉県)	賃金 (事業所規模5人以上、調査産業計) 決まって支給する給与 248,875円(前年同月比 - 2.0%)	月間労働時間数 (事業所規模5人以上、調査産業計) 総実労働時間 127.2時間(前年同月比 - 3.9%) 所定内労働時間 118.8時間(同 - 3.3%)
7	令和2年賃金構造基本 統計調査の概況 (厚生労働省)	賃金 (令和2年6月分賃金)(事業所規模5人以上) 全国 :一般労働者 307,700円(前年比+0.6%) 短時間労働者1時間当たり1,412円(前年比+8.3%) 千葉県 :調査産業計302,000円であり、全国計(307,700円)を下回った。 全国計よりも賃金が高かったのは、東京、神奈川、愛知、京都、大阪の5都府県 最も高かったのは東京都であり、373,600円	
8	職員の給与と等に関する 報告について (令和2年) (千葉県人事委員会)	物価指数 総務省による令和2年4月の消費者物価指数は、令和元年4月に比べ全国で0.1%上昇し、千葉市は 同水準 標準生計費 千葉県人事委員会が、総務省の家計調査を基礎として算定した千葉市における標準生計費は、令和2 年4月において2人世帯で169,160円、3人世帯で200,610円、4人世帯で232,060円	
9	県内経済情勢 (令和3年4月判断) (千葉財務事務所)	千葉県経済 総括判断 新型コロナウイルス感染症の影響により厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直し つつある。 判断の要点 個人消費は、新型コロナウイルス感染症の影響により一部に弱さがみられるものの、緩やかな持ち直し の動きが続いている。生産活動は、持ち直している。雇用情勢は、新型コロナウイルス感染症の影響に より、弱い動きとなっている。	
10	法人企業景気予測調査 (令和3年1~3月期調 査) 千葉県分 (千葉財務事務所)	千葉県の企業の景況 ・3年1~3月期の企業の景況判断BSIをみると、全規模・全産業ベースで「下降」超幅が拡大している。 ・規模別にみると、大企業、中堅企業は「下降」超に転じ、中小企業は「下降」超幅が拡大している。 ・業種別にみると、製造業、非製造業とも「下降」超幅が拡大している。 ・先行きについては、大企業、中堅企業は4~6月期に「上昇」超に転じる見通し、中小企業は「下降」超 で推移する見通しとなっている。	
11	中小企業景況調査 (2021年1-3月期) (独立行政法人中小企 業基盤整備機構)	千葉県DI (前期比・季節調整値) 全産業 2020年10-12月:-26.1 2021年1-3月:-31.1(前期差:-5.0) 製造業 2020年10-12月:-22.1 2021年1-3月:-20.4(前期差:1.7) 非製造業 2020年10-12月:-27.0 2021年1-3月:-33.3(前期差:-6.3)	